

Workstation - Googleカスタム検索統合

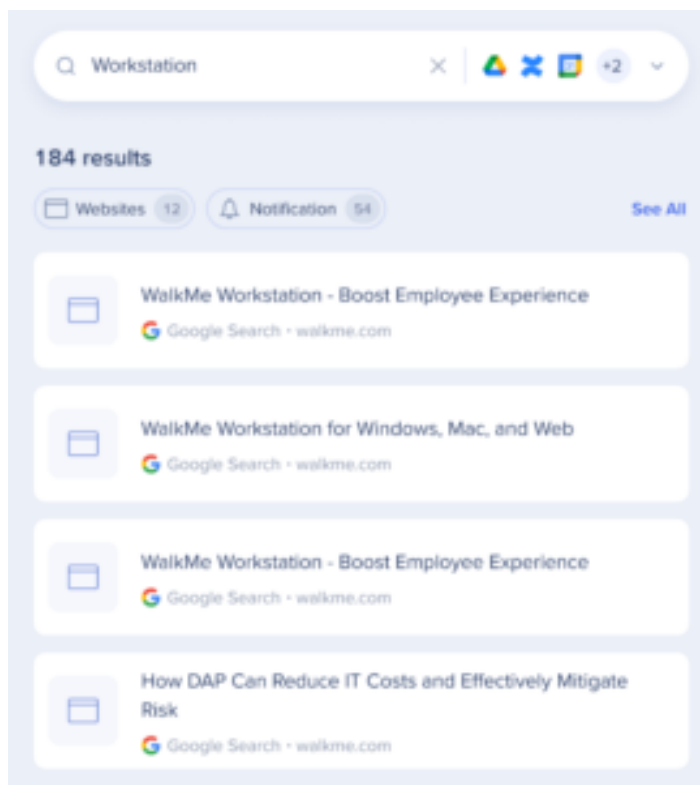
概要

Googleカスタム検索（プログラム可能な検索エンジン）は、ユーザーが自分のウェブサイトやブログ、または一連のウェブサイトなど、さまざまな目的で検索エンジンを作成できるようになります。ユーザーは、この検索エンジンを設定して、追加されたサイト内のWebページを検索できます。

この統合は、Workstationとプログラム可能な検索エンジンを接続することによって、ユーザーがWorkstationのエンタープライズ検索から公開Webページを直接検索できるようにします。

機能

WorkstationからGoogleのプログラム可能な検索エンジン設定に従ってWebページを検索します。

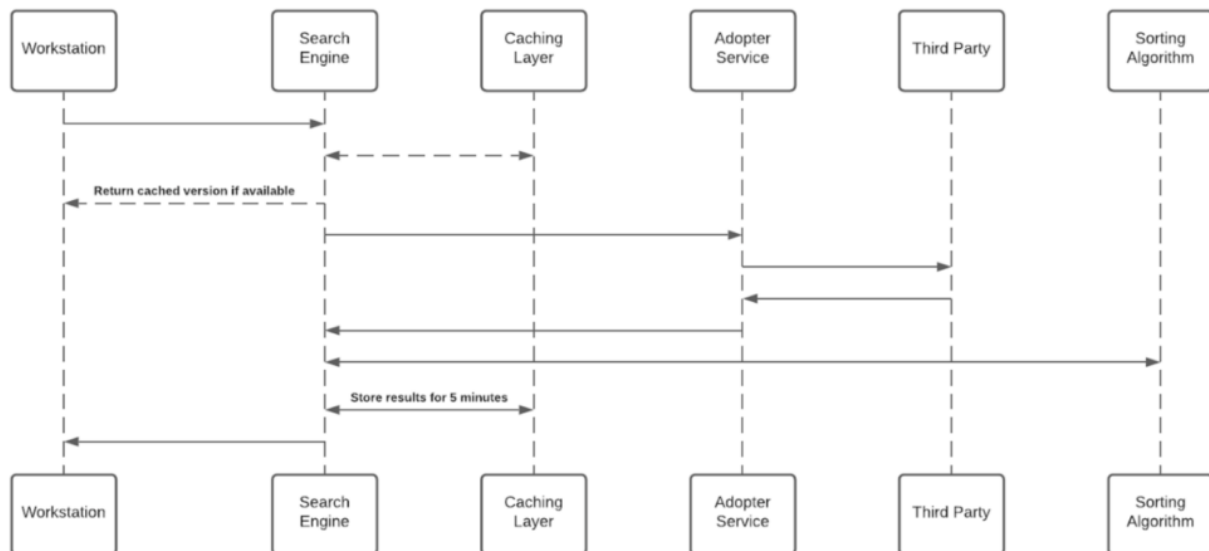


セキュリティ概要

エンタープライズサーチはサードパーティーの統合を使用して「federal search」を実装します。Workstation内の検索は、NLPエンジンと優れたユーザーエクスペリエンスをサポートするグラフデータベースによって支えられています。

Workstationエンタープライズサーチは、独立した検索が可能なデータベースにサードパーティーデータの索引を作りません。

検索アルゴリズムを表した以下のシーケンスダイアグラムをご覧ください。



メモ

1. 検索結果はキャッシュレイヤーに5分間保存されます。
2. 各アダプターサービスは、サードパーティーへのアクセスなしでは意味をなさない一意の識別子を生じ、グラフデータベースに保存します。

サードパーティーへのアクセスとトークンの更新

エンタープライズサーチ（およびパーソナライズされたワークスペースのウィジェット）を有効にするには、各社員がWorkstationにサードパーティーへのアクセスを許可する必要があります。

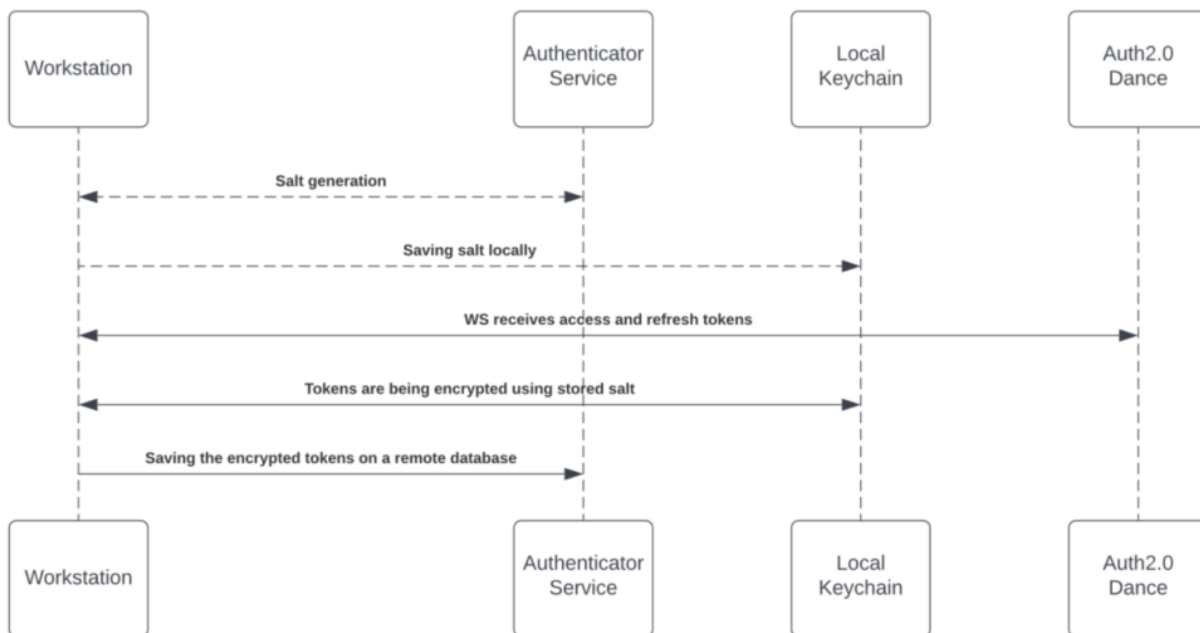
Workstationに新しいアクセストークンを付与するたびに、アプリケーションはアクセスを暗号化してトークンを更新し、それをリモートデータベースに保存します。

暗号化プロセスでは、最初のブートストラップ時、個々のトークン用に一意のプライベートキー `salt` が生成され、ローカルマシンのキーチェーンに保存されます。

saltは交換不可能で復元できません — 紛失するとアクセストークンが無効になります

このセキュリティ対策は、極秘データにアクセスする際にIDのなりすましを防ぐために実施しています。

saltの生成と保存の流れを確認するには、下の画像をご覧ください。



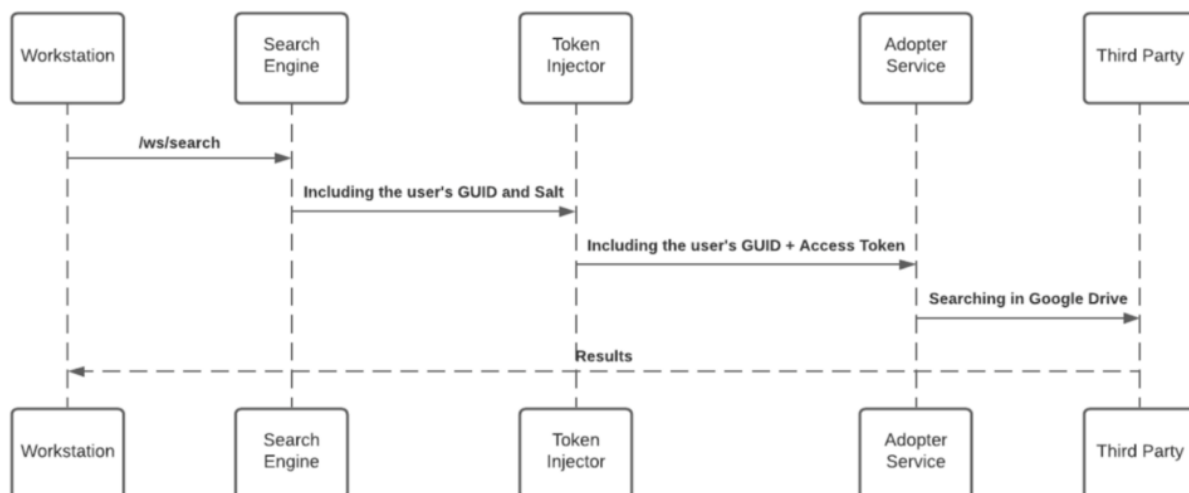
サードパーティーのコンテンツへのアクセス

サードパーティーアプリはサードパーティー製品で承認 検証しています。

承認プロセス完了までに、サードパーティーアプリはアクセスを許可し、検索エンジンで使用するトークンを更新してリクエストを確立します。
保存メカニズムの詳細については、上記「サードパーティーへのアクセスとトークンの更新」をご覧ください。

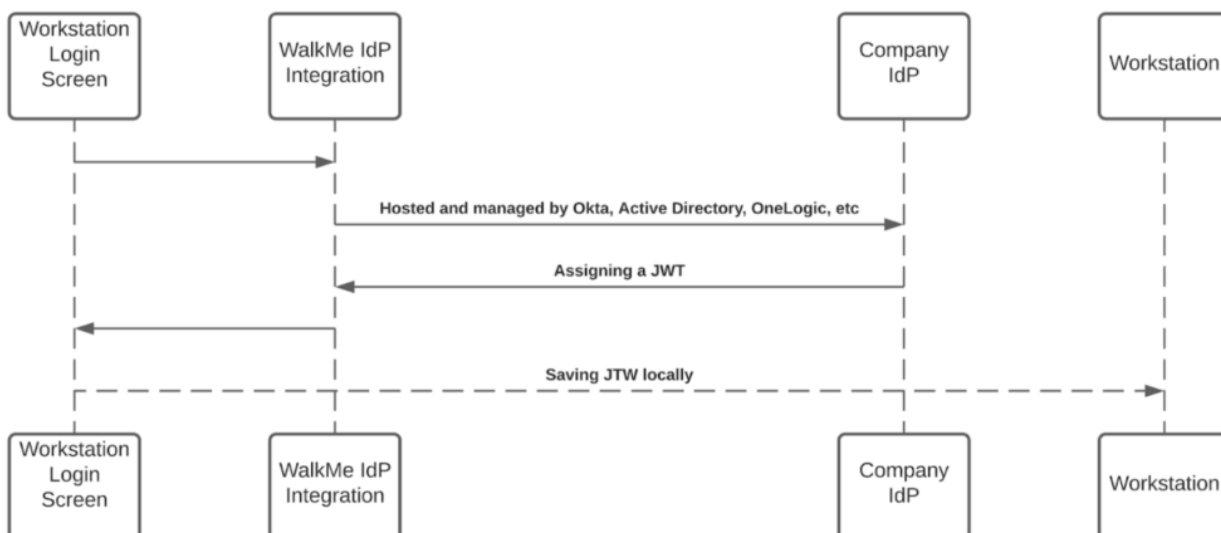
検索エンジンは検索中、アダプターサービスにヒットする前に、トークンインジェクター（リクエストを遂行するために関連するトークンを投入するサービス）を通じてリクエストを転送します。

ローカルのプライベートキーは、HTTPS検索リクエストを介して渡され、ランタイム復号化されます。



JWT保護

エンドユーザーが検索クエリを開始する際 - WalkMeエンタープライズサーチは検索フローを開始します。この検索フローは、エンドユーザーの署名フローの一部としてWalkMe IdP統合が割り当てたJWTにより保護されています。

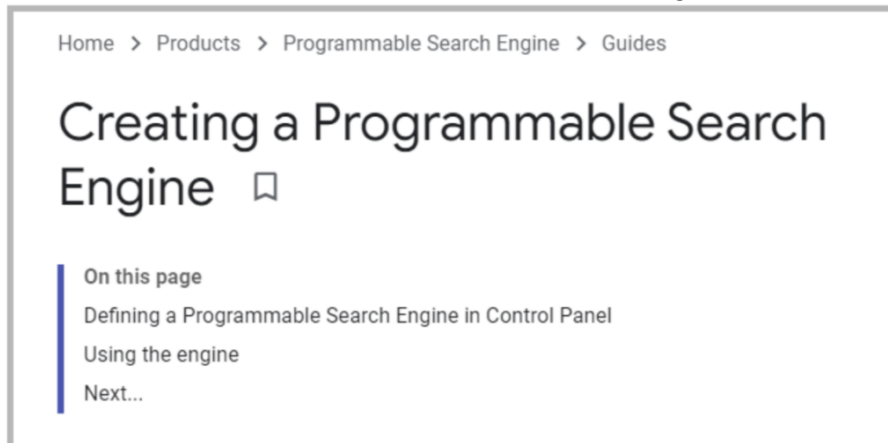


JWTは、ユーザIDをプロキシし、各HTTPSリクエストを安全に保ちます。

WorkstationのリクエストはすべてJWT検証によって保護されています。

Workstation検索用にGoogleでプログラム可能な検索エンジンを作成

1. [プログラム可能な検索エンジン作成について](#)のGoogleのドキュメントに移動します



2. Googleアカウントを使用して指示に従ってください（アカウントをお持ちでない場合は取得してください）。「**Sites to search**（検索するサイト）」セクションで、自分の検索エンジンに含めるページを追加します。
3. 検索エンジンを作成したら、概要画面で検索エンジンIDをコピーします。
4. カスタム検索JSON APIは、APIキーの使用が必要です。APIキーは、クライアントをGoogleに識別する方法です。Get a Key by clicking the button in [このドキュメント](#)内のボタンをクリックしてキーを取得します。

Identify your application to Google with API key

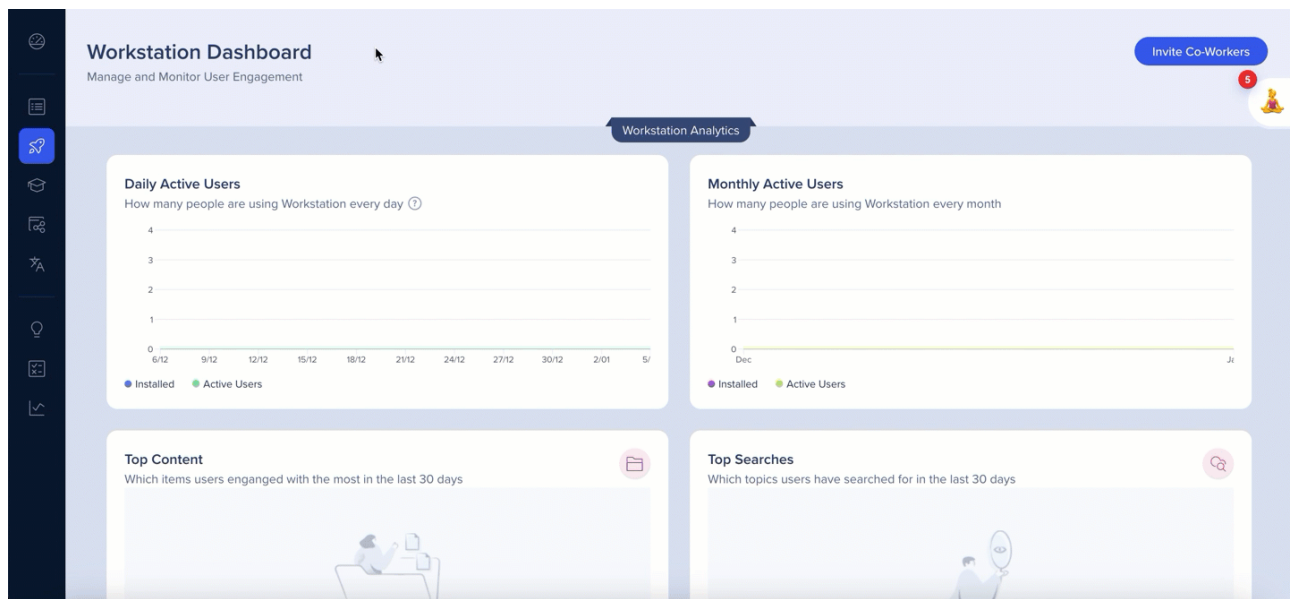
Custom Search JSON API requires the use of an API key. An API key is a way to identify your client to Google.

- Programmable Search Engine (free edition) users: [Get a Key](#)

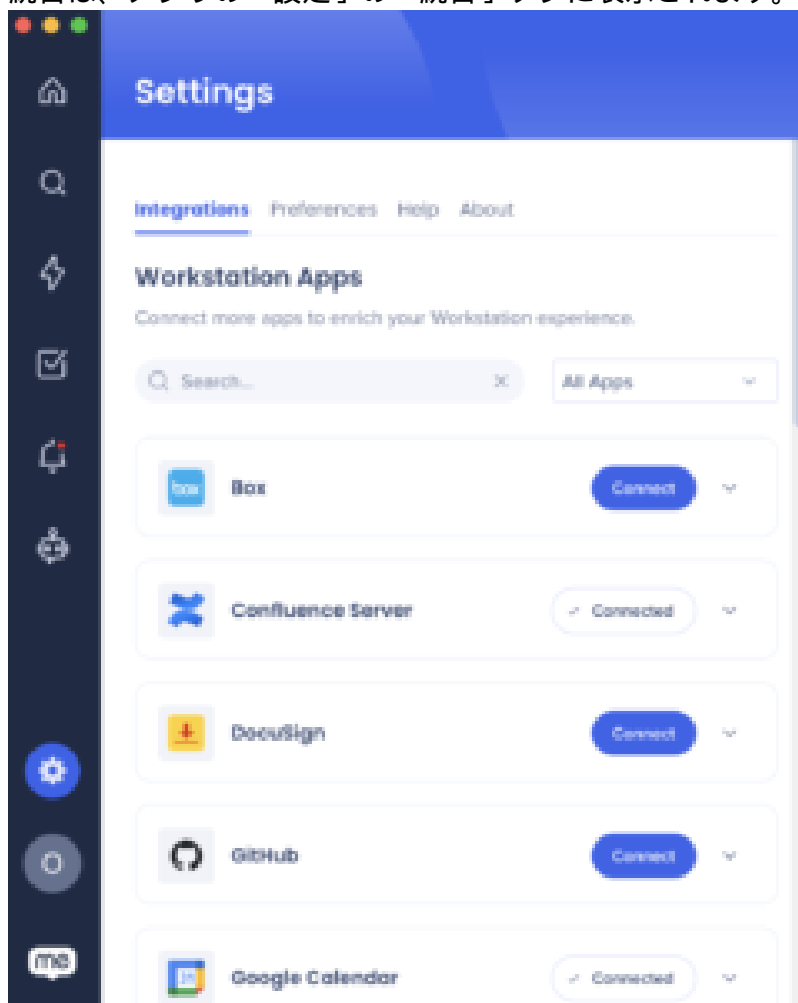


After you have an API key, your application can append the query parameter `key=yourAPIKey` to all request URLs. The API key is safe for embedding in URLs, it doesn't need any encoding.

5. APIキーをコピーします。
6. Consoleにログインして、統合ページ内でコピーされたパラメータを設定します。



7. 統合は、アプリの「設定」の「統合」タブに表示されます。



セグメンテーション

統合は、すべてのエンドユーザーで有効になるのではなく、ユーザーとオーディエンスのサブセットにセグメント化されます。この機能は、統合プロセスを合理化し、ユーザーが作業関連の統合のみを使用していることを確認するのに役立ちます。

Workstationの統合をセグメント化するには：

1. コンソールで[Workstation統合ページ](#)に移動します
2. セグメント化したい統合で、「すべてのボタン」をクリックします
3. アクセスの管理ポップアップで「特定の受信者を選択」をクリックします
4. ドロップダウンからオーディエンスまたは個々のユーザーを選択し、統合を使用できるユーザーを選びます
5. 適用をクリック



<
Manage access

Select who can use this integration

☐ All recipients

☒ Select specific recipients...

Audiences

Select audiences

Individual recipients

Select user

Cancel

Apply